

3. 具体的取組

(1) 圏域全体の経済成長のけん引分野

KPI (重要業績評価指標)

- ◇圏域の総生産額 14,063 億円 (H30年度) → **14,300**億円 (R7年度)
- ◇圏域の労働者数 123,665人 (R2年度末) → **131,600**人 (R7年度末)

施策の方向性①

産学金官民が一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備



圏域の経済成長等を図るため、構成市町で組織する推進協議会や産学金官民によるビジョン懇談会などの推進体制を整備・運営し、連携中枢都市圏ビジョンの策定、進捗管理などを行います。

<具体的な取組み>

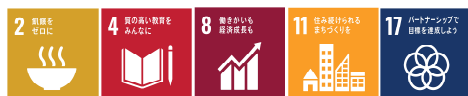
①久留米広域連携中枢都市圏ビジョンの推進事業

事業の目的と概要		本ビジョンの推進体制として、4市2町の首長による推進協議会を設置するとともに、産学金官民による久留米広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会を設置し、意見を聴取し反映する。			
役割分担	久留米市	推進体制の整備・運営及び連携中枢都市圏ビジョンの推進			
	連携市町	推進体制への参加及び久留米市との連携・協力による連携中枢都市圏ビジョンの推進			
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費※ (各年度予算額)		R4	R5	R6	R7
		745千円	645千円	696千円	

※毎年度予算の決定後に、各市町合計額により更新 (以下同じ)

施策の方向性②

地域資源を活用した地域経済の裾野拡大



大都市圏や全国に向けた圏域の特産品・製品の販路拡大や販売促進に取り組むとともに、新規就農支援、地域企業への就職支援などを行い、地域資源の活用による地域産業の裾野拡大を図ります。

<具体的な取組み>

②地域経済分析等による産業支援事業

事業の目的と概要		圏域内の自治体が、地場企業を対象とした支援策等を検討するにあたり、地域経済分析や、圏域内外の支援事例等を研究・分析し、効果的な手法を調査・検討する。検討にあたっては、金融機関や関係機関とも連携を図る。			
役割分担	久留米市	連携市町との協力による産業支援施策の検討会（勉強会）の企画・運営及び意見交換・情報交換			
	連携市町	久留米市との協力による産業支援策の検討会（勉強会）への参加及び意見交換・情報交換			
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)		R4	R5	R6	R7
		167千円	167千円	167千円	

③物産展への出展事業

事業の目的と概要		福岡市等の大都市圏において、圏域内の自治体が協働して、伝統工芸品、お酒、菓子、果物など、圏域の地場産品や農産物等のPR・販売を実施し、ECモールを活用したHPへの誘導による販売促進に繋げる。			
役割分担	久留米市	久留米地域地場産業振興センターとの調整			
	連携市町	出展品の調整			
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)		R4	R5	R6	R7
		2,400千円	2,400千円	2,400千円	

④新規就農支援事業

事業の 目的と概要	新規就農者や後継者等の若い農業者が、早期に安定した農業経営を確立できるよう、県普及指導センターを中心に、圏域で研修会や情報交換を行うことで「技術・知識の習得」やネットワークの輪を広げ、人材の育成・確保を図る。			
役割 分担	久留米市	研修会・情報交換会等の企画、実施、周知		
	連携市町	研修会・情報交換会等の企画、実施、周知		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	0	0	0	

⑤地元企業採用支援事業

事業の 目的と概要	地域経済の下支えと正規雇用率の向上を図るため、人材を求める地場企業を募り、合同で対面やオンラインによる会社説明会を開催する。			
役割 分担	久留米市	合同会社説明会の開催		
	連携市町	地域住民への周知、広報		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	4,588千円	4,536千円	2,974千円	

⑥ふるさと納税を活用した情報発信事業

事業の 目的と概要	コロナ禍における巣ごもり需要の高まりを背景として、全国的に規模が拡大しているふるさと納税の枠組みを活用し、圏域の魅力発信のため、共通返礼品の開発に取り組む。			
役割 分担	久留米市	返礼品の開発に関する総括及び調整、ふるさと納税サイトでのPR		
	連携市町	返礼品開発、各市町のふるさと納税サイトでのPR		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	0	0	0	

⑦首都圏等における情報発信事業

事業の 目的と概要	圏域ゆかりの店舗・企業等に、構成市町の移住・定住や観光情報サイト、地場産ECモール等のQRコードを配した圏域パンフレットや、ECモールカタログ等を設置することで、大都市圏住民のアクセスを誘導し、オンライン移住相談への参加や特産品のインターネット購入、人流回復後の観光来訪等を喚起する。			
役割 分担	久留米市	事業の総合的な調整・協力店舗募集等		
	連携市町	久留米市に対するPR素材(パンフレット等)提供・協力店舗募集等		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	0	749千円	500千円	

施策の方向性③

地域産業の育成



企業間の新たな連携の創出、創業しやすい環境づくり、オープンイノベーションによる研究開発・事業化、企業誘致のための環境整備などに取り組み、地域産業の創出・育成・強化などによる雇用の創出や地域経済の活性化を図ります。

<具体的な取組み>

⑧創業支援事業

事業の 目的と概要	創業しやすい環境の整備と地域の商工業の活性化を目的に、街中の創業支援施設を活用した広域的な創業塾の開催や、連携した相談業務等、創業促進の事業を実施する。			
役割 分担	久留米市	創業しやすい環境の整備		
	連携市町	創業希望者・創業者に対するセミナーや創業支援施設の利用促進		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	18,664千円	26,488千円	30,026千円	

⑨地域産業基盤強化事業

事業の 目的と概要	オープンラボの機能充実や活用を促進し、地域企業やベンチャーによる新たな事業展開や新製品開発を支援するために、新たな機器の整備、専門人材による技術支援やコーディネート等を実施する。			
役割 分担	久留米市	オープンイノベーションの推進体制の構築		
	連携市町	プレーヤーの掘り起こし、利活用の促進		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	10,000千円	10,000千円	10,000千円	

⑩企業誘致推進事業

事業の 目的と概要	各自治体の実情に応じたアピールや誘致活動を行うために、福岡県が東京で開催している「福岡県企業立地セミナー」に共同出展のうえ広域連携中枢都市圏のコーナーを設置し、各自治体の資料配布や企業との情報交換を行う。			
役割 分担	久留米市	福岡県企業立地課との調整および出展		
	連携市町	当日の出席および資料の展示		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	1,280千円	1,051千円	1,184千円	

施策の方向性④

戦略的な観光の推進



圏域の観光資源の磨き上げや広域観光周遊ルートの形成、観光商品の造成、観光客の受け入れ体制の整備、情報発信力の強化等による圏域全体への誘客拡大を図ります。

⑪観光サイクル事業

事業の 目的と概要	密を避けたアクティビティとして自転車が目されている背景を受け、国内はもとより、コロナ収束後の外国人観光客の増加を見越した観光客の誘客を目的として、福岡県が推進するサイクルツーリズム事業を軸に、当圏域を含んだルートの造成を図る。			
役割 分担	久留米市	事業の企画・実施		
	連携市町	福岡県・久留米市事業への参画、協力		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	548千円	548千円	464千円	

⑫魅力ある観光商品づくり事業

事業の 目的と概要	地域資源を活かした体験交流型の観光商品「まち旅博覧会」を活用し、圏域の商品をラインナップすることで、魅力の発信、観光客誘客を行う。また、webでの告知強化や、プログラムの内容に応じてオンライン開催を検討するなど、新型コロナウイルス等の社会情勢をふまえた事業の構築を図る。			
役割 分担	久留米市	事業の企画・実施		
	連携市町	事業への参画		
関係市町	久留米市、大川市、うきは市、大刀洗町、大木町、(小郡市)			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	8,125千円	2,569千円	3,213千円	

⑬広域観光連携推進事業

事業の 目的と概要	当圏域の観光誘客やMICE誘致推進、共同プロモーション、圏域周遊ツアーの造成等を行い、観光客の滞在時間の延長や、宿泊の促進につなげる。特にウイズコロナの中にあっては、マイクロツーリズムを主眼に、福岡都市圏等を対象とした事業展開を図る。			
役割 分担	久留米市	事業の企画・実施		
	連携市町	事業への参画		
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)	R4	R5	R6	R7
	3,000千円	3,500千円	3,900千円	

(2) 高次の都市機能の集積・強化分野

KPI (重要業績評価指標)

- ◇久留米シティプラザ入館者数 552,646人(H30年度) → **612,800**人(R7年度)
- ◇アザレアネット参加医療機関数 272施設 (R2年度) → **295**施設 (R7年度)
- ◇久留米市美術館の入館者数 85,885人 (H30年度) → **86,000**人 (R7年度)

施策の方向性①

圏域全体の賑わいづくり



久留米シティプラザを圏域全体の賑わいづくりをはじめとした「文化」「活力」創造の拠点として、圏域内の自治体の様々な情報発信に活用します。

⑭久留米シティプラザにぎわい創造事業

事業の目的と概要		久留米シティプラザが持つ、圏域内の活動拠点施設としての役割に資するため、賑わいづくり事業(公演、イベント等)の実施や圏域住民向けの先行チケット販売、情報発信を展開し、圏域の「文化」「活力」を創造するとともに、広域的な来館につなげる。			
役割分担	久留米市	事業企画・実施、情報発信			
	連携市町	情報発信			
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)		R4	R5	R6	R7
		7,009千円	5,852千円	5,335千円	

施策の方向性②

データ連携による効率的な医療体制の構築



診療情報ネットワークの推進により、地域医療の更なる充実を図ります。

⑮診療情報共有化事業

事業の目的と概要		情報開示施設が所有する検査や処方、画像などの診療情報を、患者同意のもと、インターネット回線を利用した地域医療システム(ID-Link)を用いて地域の医療機関が共有する「くろめ診療情報ネットワーク(愛称:アザレアネット)」について、佐賀県及び八女筑後地域とも連携しながら推進を図る。			
役割分担	久留米市	アザレアネットの安定的・持続的な運用に向けた、関係機関との必要な調整及び費用負担			
	連携市町	アザレアネットの安定的・持続的な運用に向けた、久留米市との連携による当該地域の関係機関との必要な調整			
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)		R4	R5	R6	R7
		900千円	900千円	900千円	

施策の方向性③

文化芸術に触れる機会の提供



美術や音楽、演劇など優れた文化芸術を鑑賞する機会を提供し、圏域において文化芸術に対する興味や関心を高め、豊かな感性や郷土を愛する心を育みます。

⑯美術鑑賞事業

事業の目的と概要		久留米市美術館で開催する展覧会等を圏域住民に周知するほか、市町ごとの展覧会の鑑賞ツアー等により美術館への来館に繋げ、文化芸術に触れる機会の拡充を図ることで、圏域内の幅広い世代の方々の文化芸術への興味や関心を高め、豊かな感性を育む。			
役割分担	久留米市	美術館の展覧会等に関する情報提供、広報、鑑賞事業に関する美術館との調整			
	連携市町	美術館の展覧会等に関する情報提供、広報等、各市町における鑑賞事業の企画、実施			
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)		R4	R5	R6	R7
		2,890千円	2,646千円	2,136千円	

⑰文化芸術アウトリーチ事業

事業の 目的と概要		石橋文化センターで開催している地元の演奏家によるクラシック等のコンサートと、久留米市美術館が配信する所蔵作品紹介動画の放映をセットにして、圏域内の施設で開催することで、地域の文化資源への関心を高める。			
役割 分担	久留米市	石橋文化センター・久留米市美術館のイベントや所蔵作品等に関する情報提供、広報、動画提供に関する調整			
	連携市町	石橋文化センター・久留米市美術館のイベントや所蔵作品等に関する情報提供、広報、各市町におけるアウトリーチ事業の企画、実施			
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町			
事業費 (各年度予算額)		R4	R5	R6	R7
		0	0	0	